

2) ていーろーど

コース	北コース	南コース	東西コース
起終点	起点：入間市役所 終点：入間市博物館	起点：入間市役所 終点：入間市博物館	起点：入間市役所 終点：木蓮寺・原今井
路線延長	20.0km	15.25km	18.95km
所要時間	78分	50分	72分
運行本数	上り：3便、下り：4便	上り：3便、下り：4便	上り：3便、下り：4便
料金体系	対距離料金制（70歳以上には特別乗車証（無料バス）交付）		
運行日	月曜、年末年始運休		



3) 福祉健康センター行き直行バス

起終点	起点：入間市役所 終点：健康福祉センター
路線延長	4.5km
所要時間	17分
運行本数	11往復
料金体系	片道 180円 (70歳以上は特別乗車証交付)
運行日	土日、祝祭日、年末年始運休



ていーろーど“TEA ROAD”

案内マップ

- 循環バス凡例**
- 起(終)点 路線延長 コース名 所要時間 終(起)点
- 入町市役所 20.0km 北コース 78分 入町市博物館
 - 入町市役所 15.25km 南コース 50分 入町市博物館
 - 入町市役所 18.95km 東西コース 72分 原今井

循環バス専用バス停
上・下線で停車が一般的に多い停

循環バスと西武バス併用のバス停
上・下線で停車が一般的に多い停

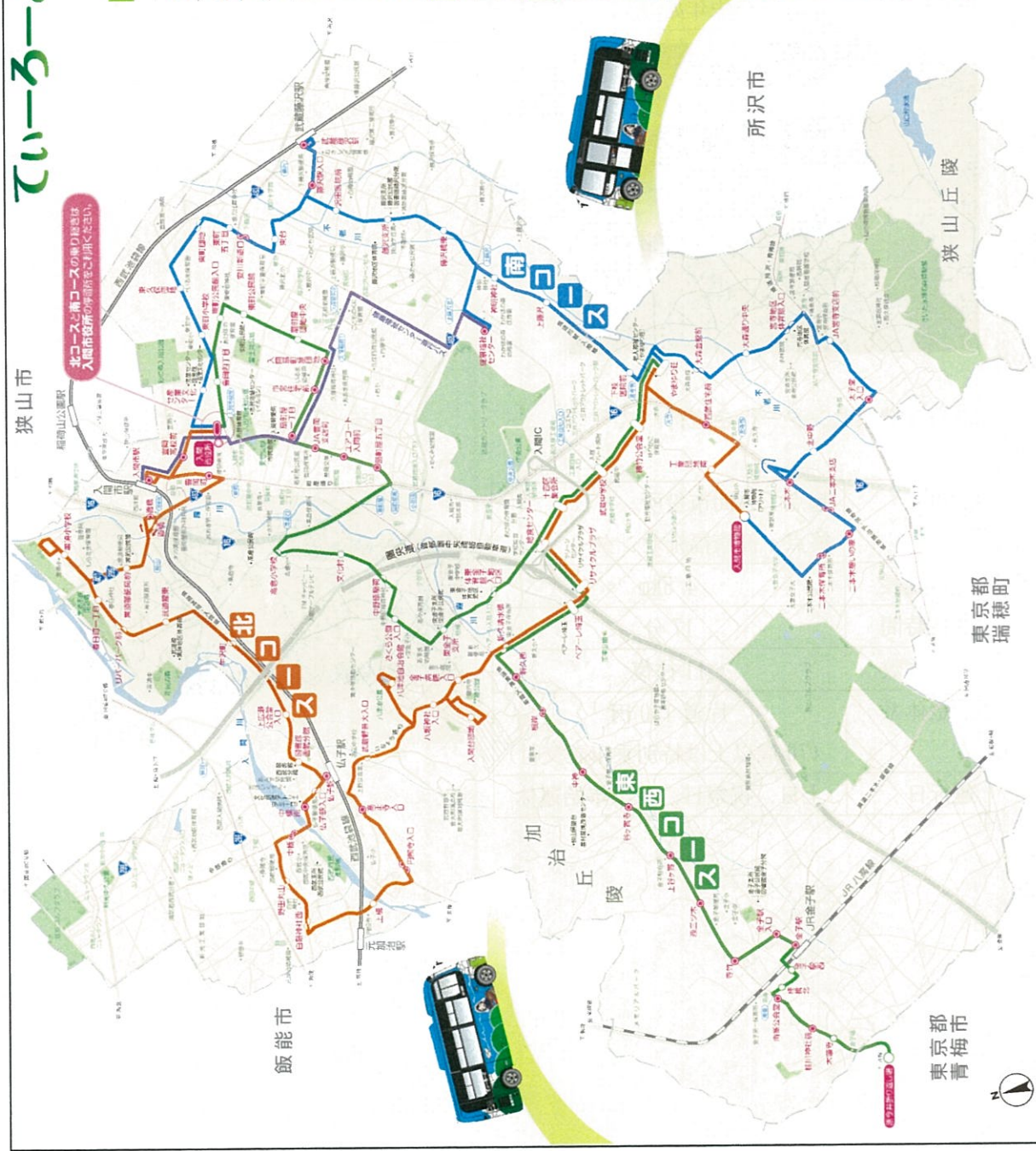
バス停の種類: 西武バス、循環バス、併用バス停



- 路線付近の主な公施設等**
- 北コース**
 - 入町市役所 市民体育館 市民活動センター(イルミシヨ)
 - 入町市駅 黒須公民館 豊前市市民運動場 武蔵館
 - 高須地区体育館 図書館西武分館 仏子駅
 - 文化創造アトリエ(アミーゴ) 西武支所 西武公民館
 - 西武市民運動場 ベアール埼玉 リサイクルプラザ
 - 老人福祉センター(やまゆり荘) 入町市博物館(アリット)
 - 南コース**
 - 入町市役所 市民体育館 市民活動センター(イルミシヨ)
 - 産業文化センター 彩の森入町公園 図書館
 - 児童センター 武蔵野駅 藤沢支所 藤沢公民館
 - 図書館分館 藤沢地区体育館 藤沢福祉センター
 - 老人福祉センター(やまゆり荘) 宮寺地区体育館
 - 二本木公民館 入町市博物館(アリット)
 - 東西コース**
 - 入町市役所 市民体育館 市民活動センター(イルミシヨ)
 - 産業文化センター 図書館 児童センター 彩の森入町公園
 - 東町公民館 市民会館 入町郵便局 高島公民館 東金子支所
 - 東金子公民館 車金子地区体育館 リサイクルプラザ
 - ベアール埼玉 後山展望台 農村環境改善センター
 - 金子支所 金子公民館 図書館金子分館 金子駅

毎週月曜日は運休。
※月曜日が祝祭日及び振替休日の場合は運行。
※近年年始(12月29日～1月3日)は運休。

バスモ・スイカ等
※ICカードも利用できます。



④西武バス利用実態

一部の路線を除き、利用者数の減少が著しい。一方で、交通空白・不便地域となっている、金子・宮寺・二本木地域を通過する路線については、利用者数が増加している。

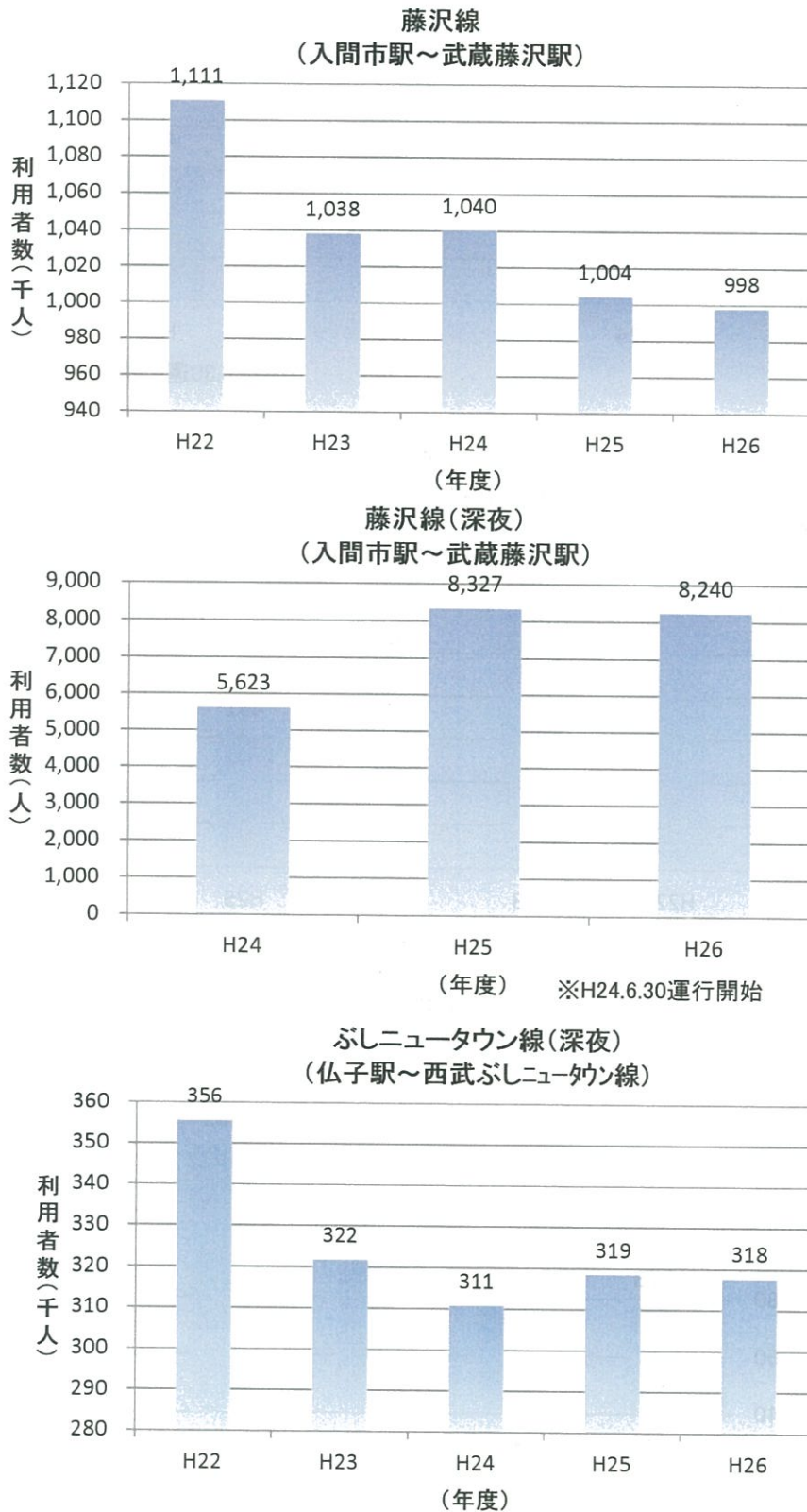


図 1-17 西武バス利用者数推移 (1)

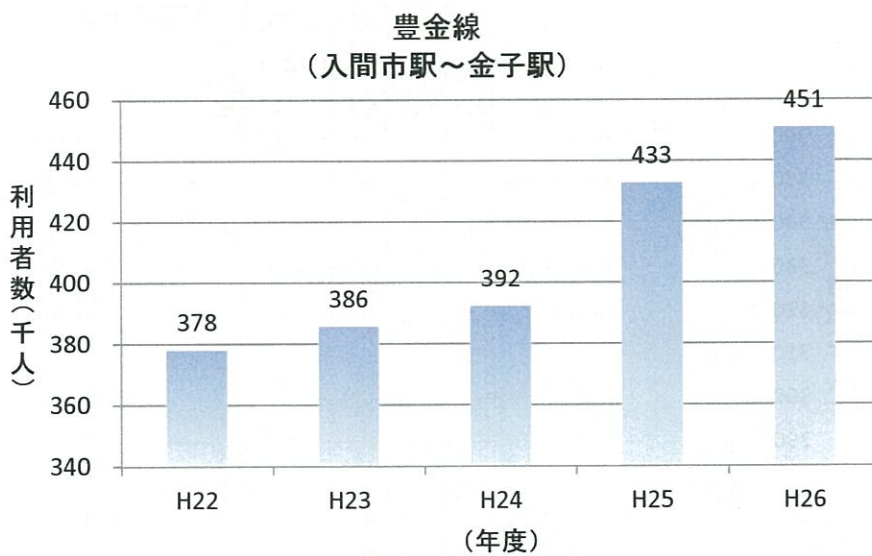
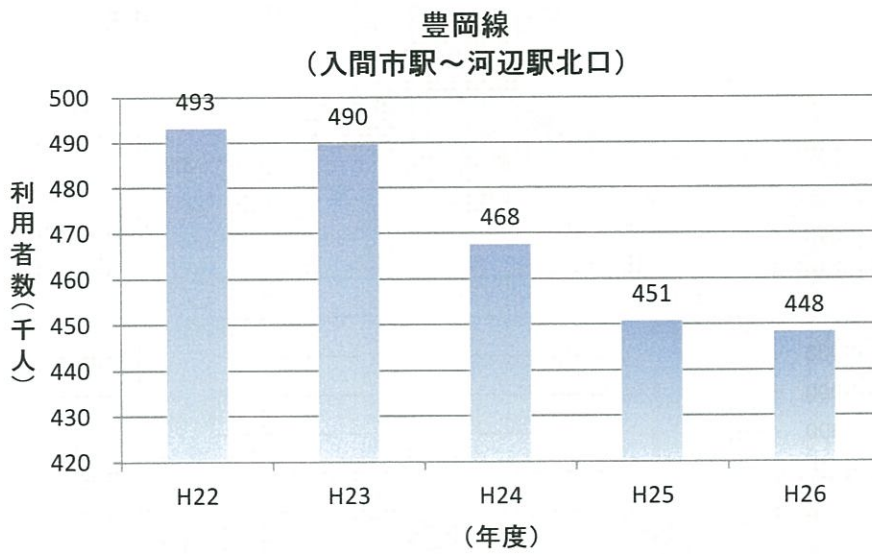
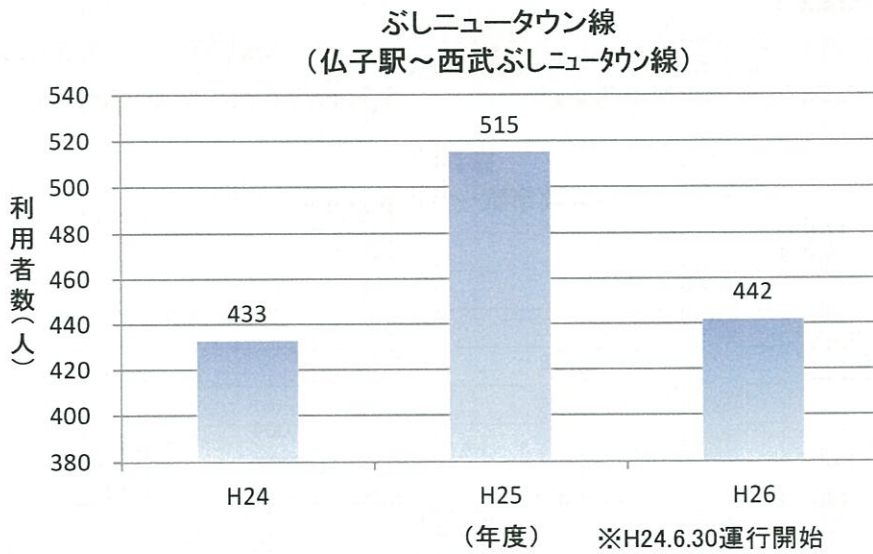


図 1-17 西武バス利用者数推移 (2)

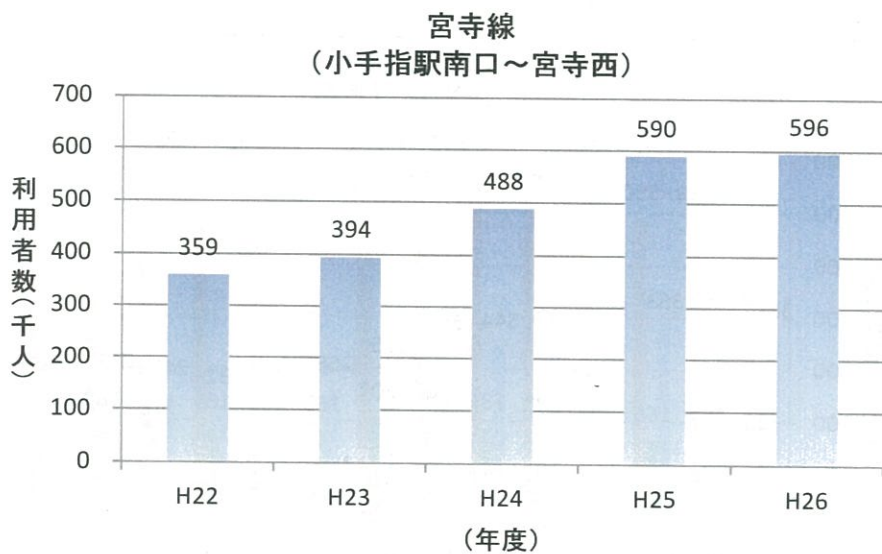
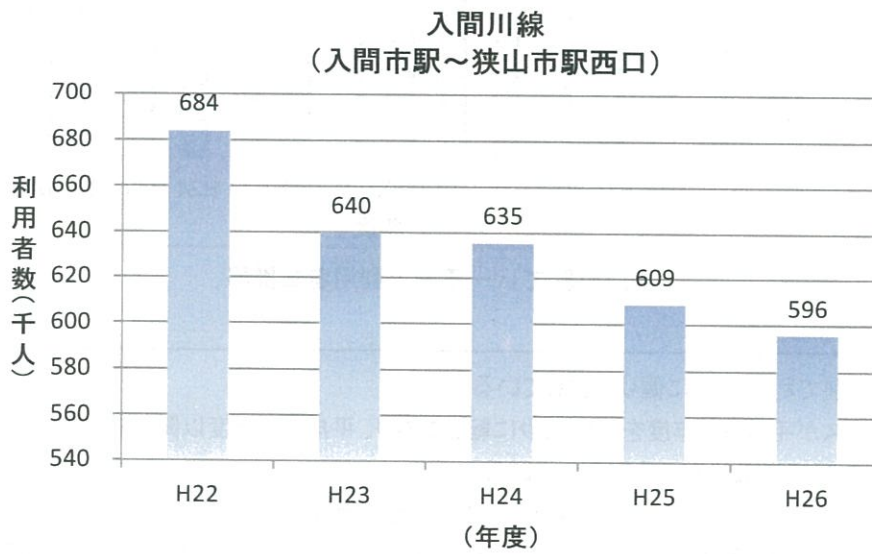
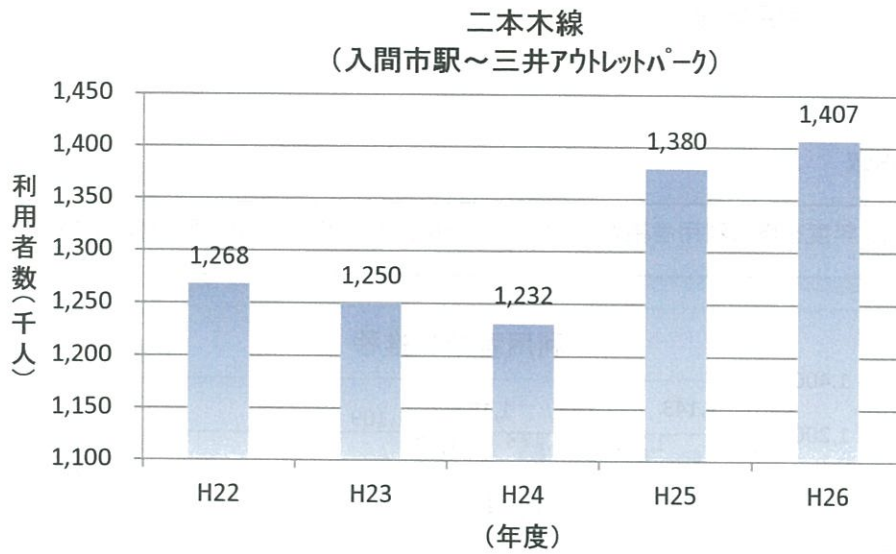


図 1-17 西武バス利用者数推移 (3)

⑤ ていーろーど利用実態

1) 利用者数の推移

● 全利用者数

・平成 19 年度を境に利用者数が減少に転じたが、平成 23 年度以降回復傾向にある。

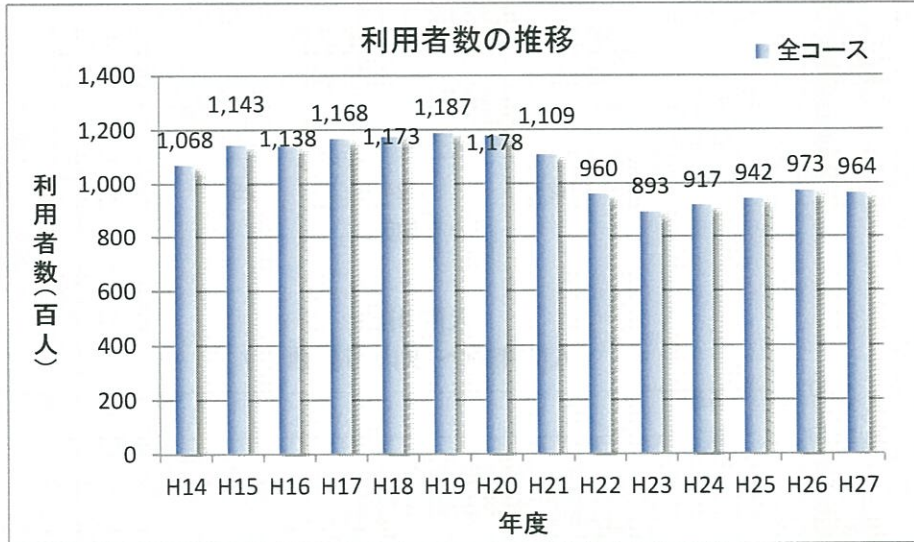
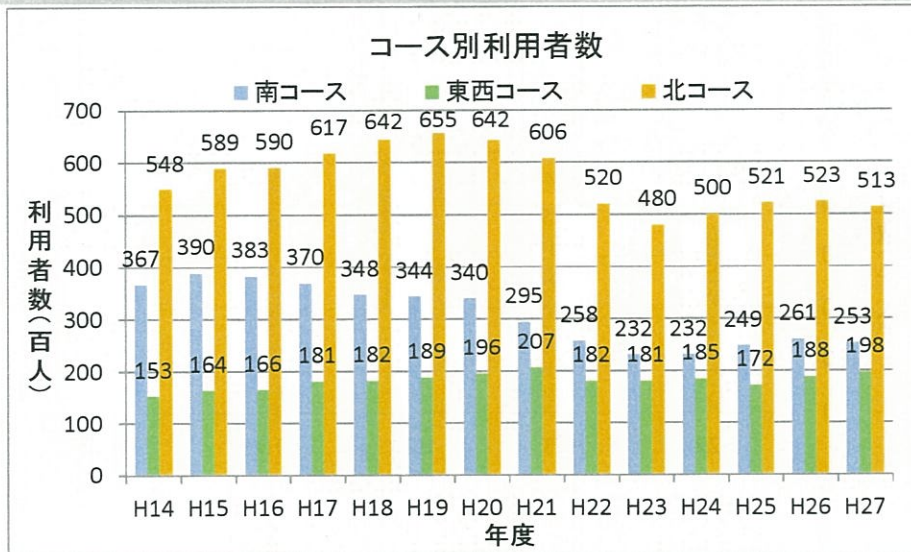


図 1-18 ていーろーど利用者数推移

● コース別利用者数

- ・コース別で利用者数に偏りが生じている。
- ・北コースが平成 19 年度を境に減少に転じており、平成 24 年度以降回復傾向にはあるが、全体の利用者数推移にも影響している。
- ・南コースは、平成 15 年度以降減少しており、近年ほぼ横ばいである。
- ・東西コースは、利用者数自体は最も少ないものの増加傾向にあり、南コースとの差が、10 年前に比べると無くなってきている。



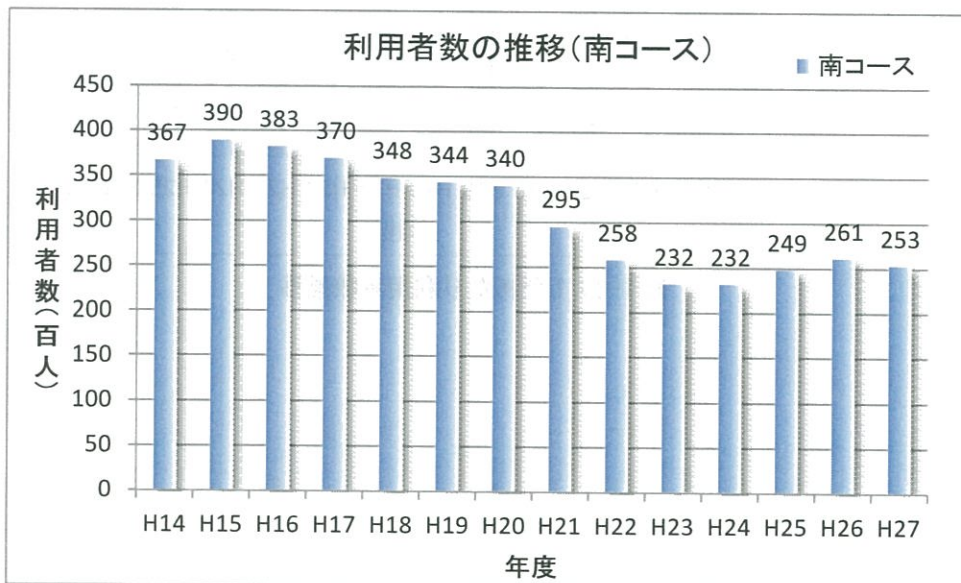
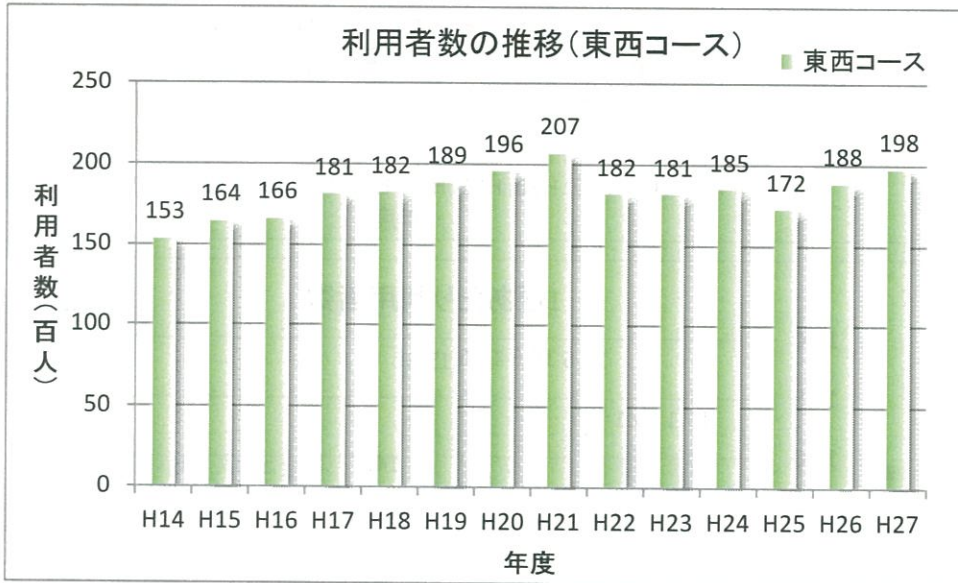
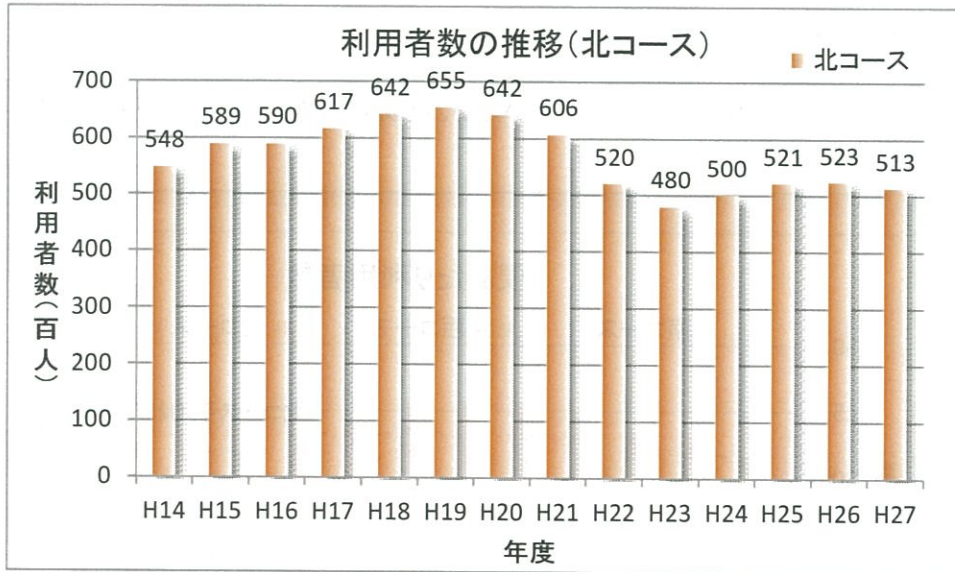


図 1-19 ていーろードコース別利用者数推移 (2)

● 1便当たりの利用者数

・1便当たりの利用者数が15人を超えていたが、平成21年度以降15人を下回っているが、近年回復傾向にある。

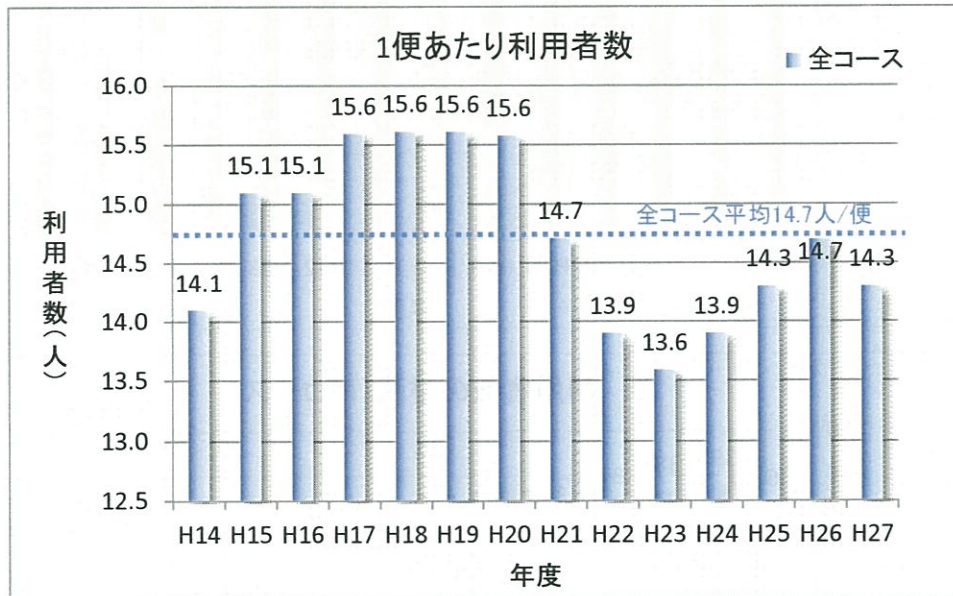
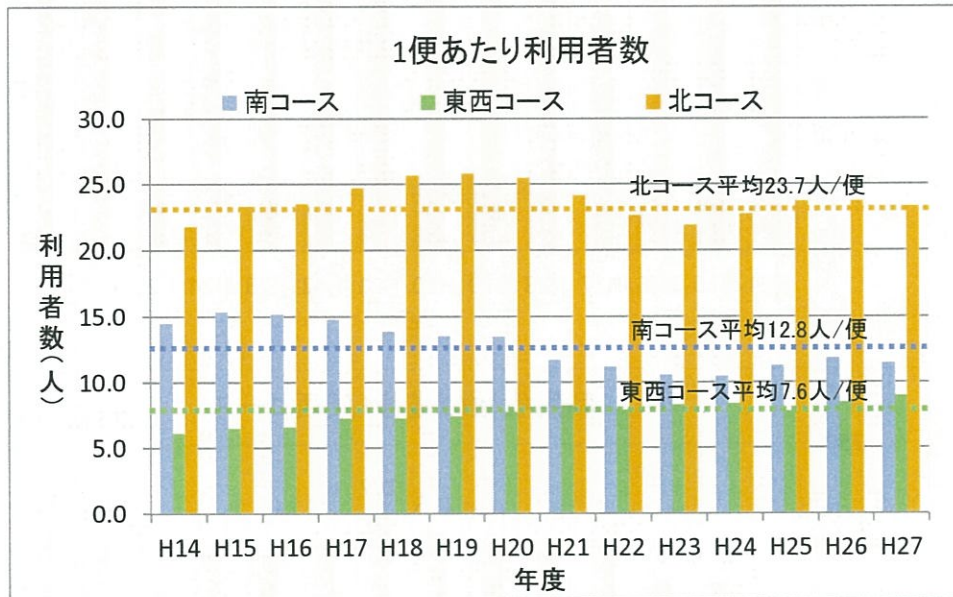


図 1-20 1便あたり利用者数推移

●月別利用者数（H14～H27 年度合計）

・各コースとも冬場に若干落ち込みが見られるが、年間を通して大きな変化はない。

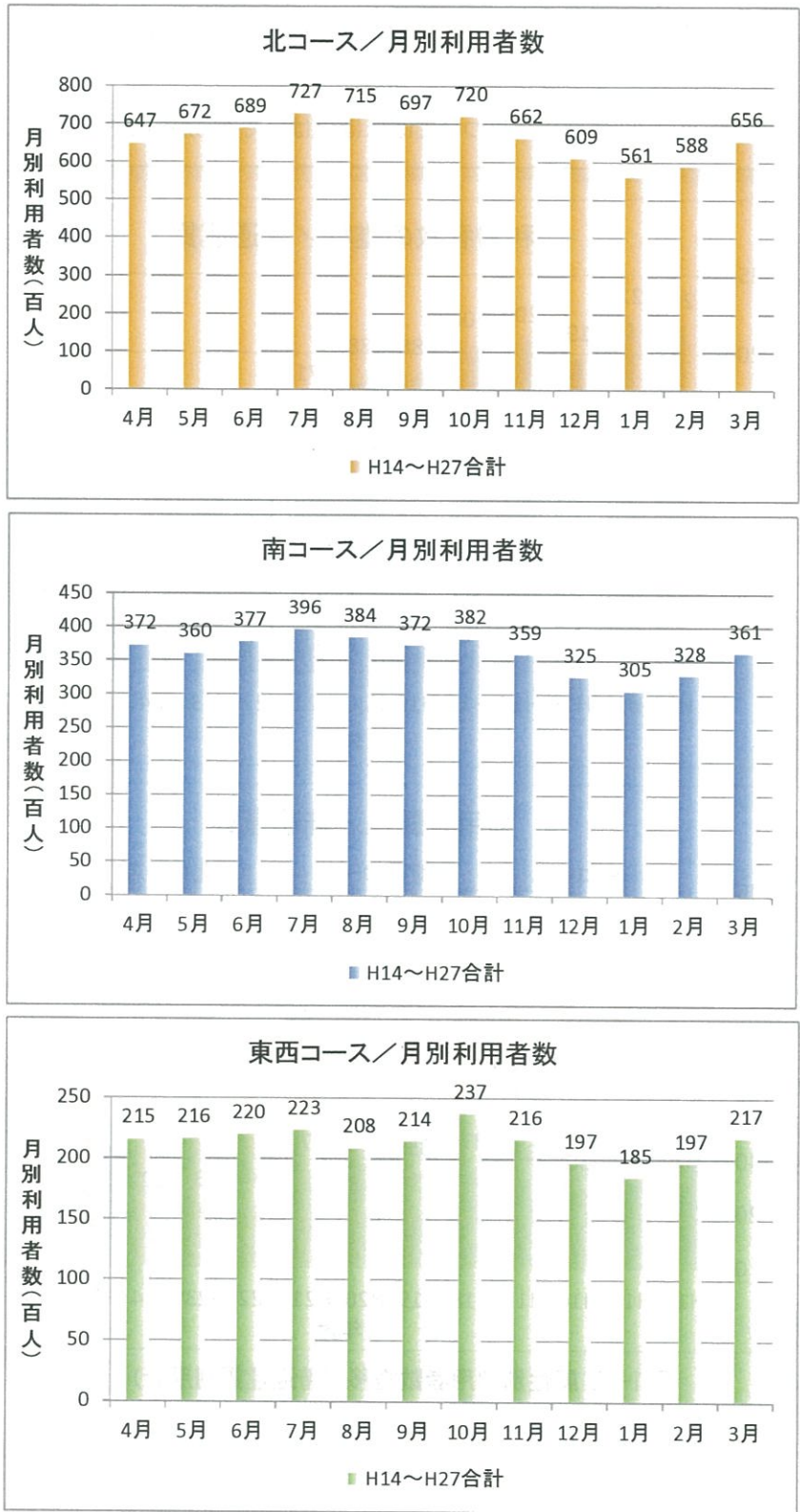


図 1-21 月別利用者数

2) 利用者属性別の推移

● 普通運賃利用者の推移

- ・全体として、H24年度以降回復傾向にある。
- ・北コースが平成14年度以降減少していたが、近年は横ばいである。
- ・南コースは、平成24年度以降増加傾向にある。
- ・東西コースは、平成22年度以降についてはほぼ横ばいであるが、H27年度増加している。

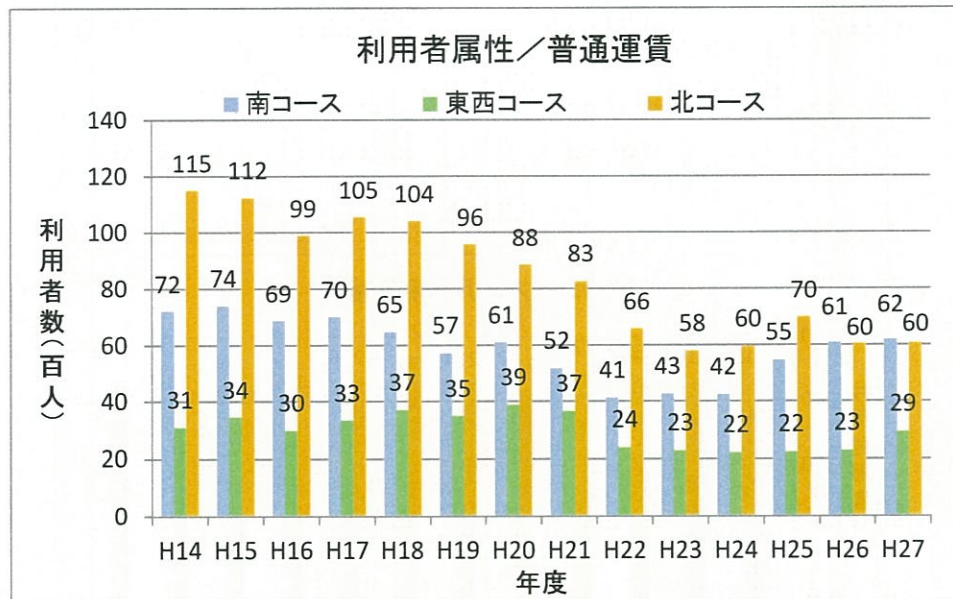
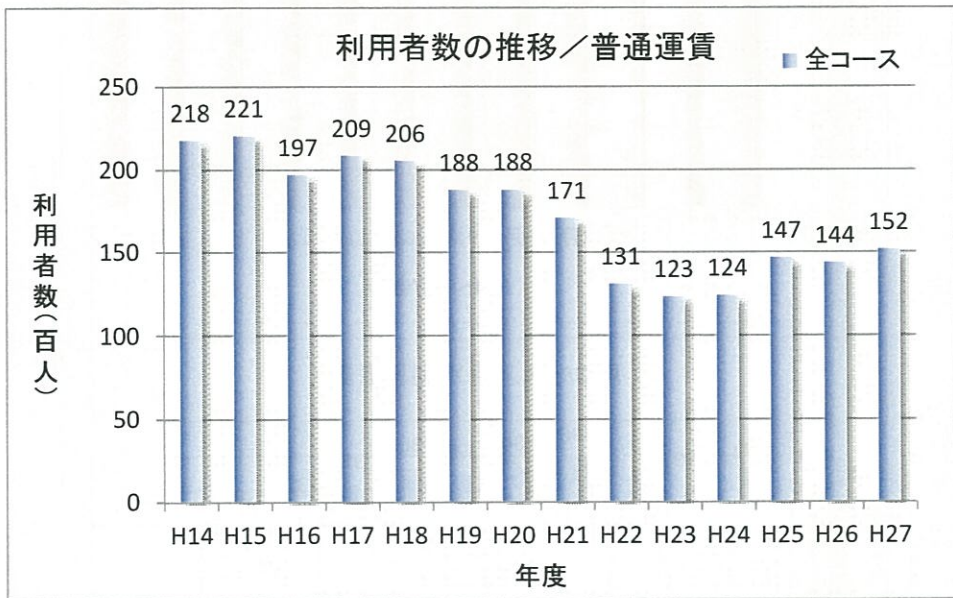


図1-22 属性別利用者数推移（普通運賃利用者）

●特別乗車証利用者の推移

- ・全体として、H23年度以降増加傾向にある。(H27は減少)
- ・各コースとも全体の傾向と同様の傾向を示す。

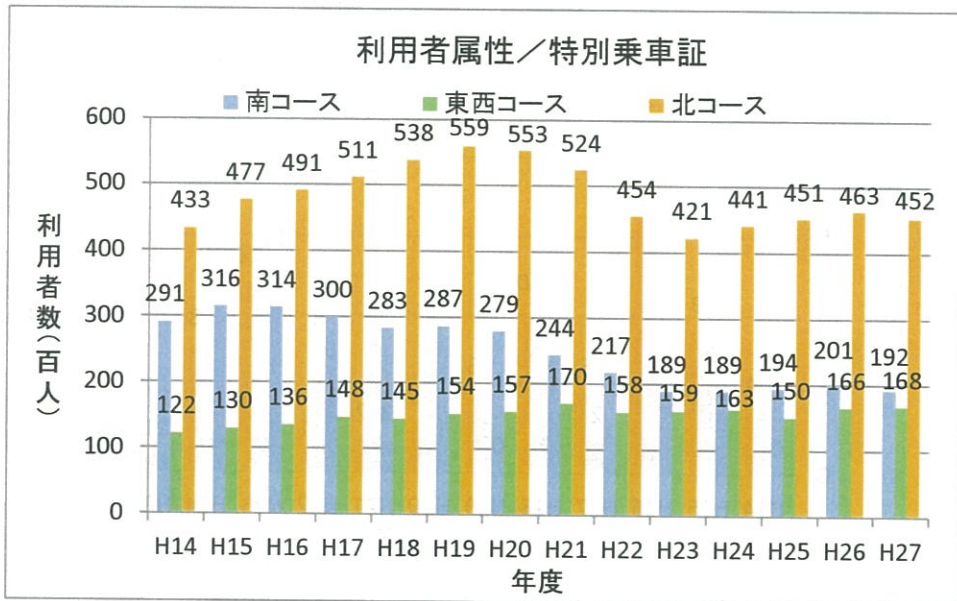
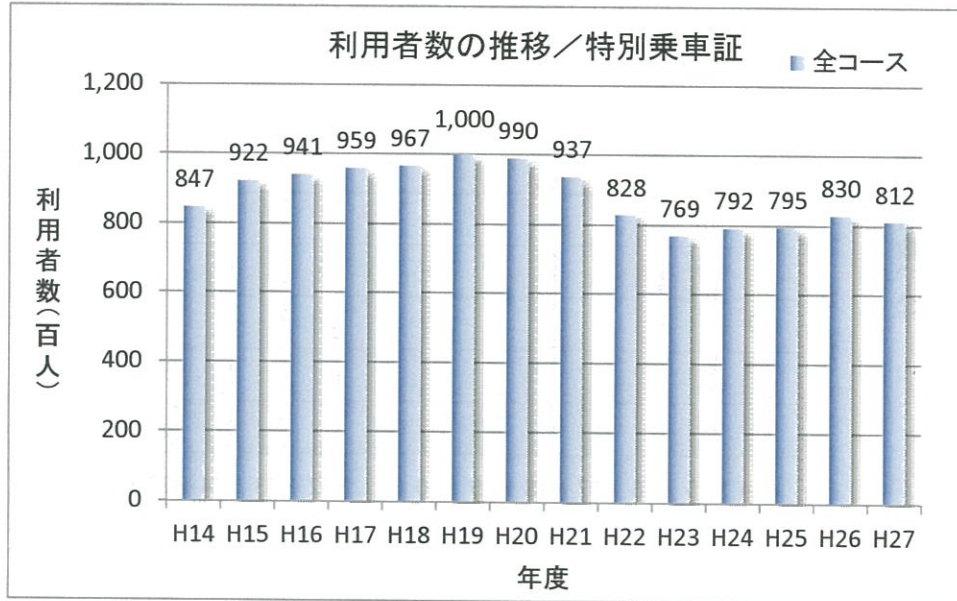


図 1-23 属性別利用者数推移 (特別乗車証利用者)

●車椅子利用者の推移

・年度によって利用者状況にバラツキがあり、突発的な利用が多いものと推測できる。

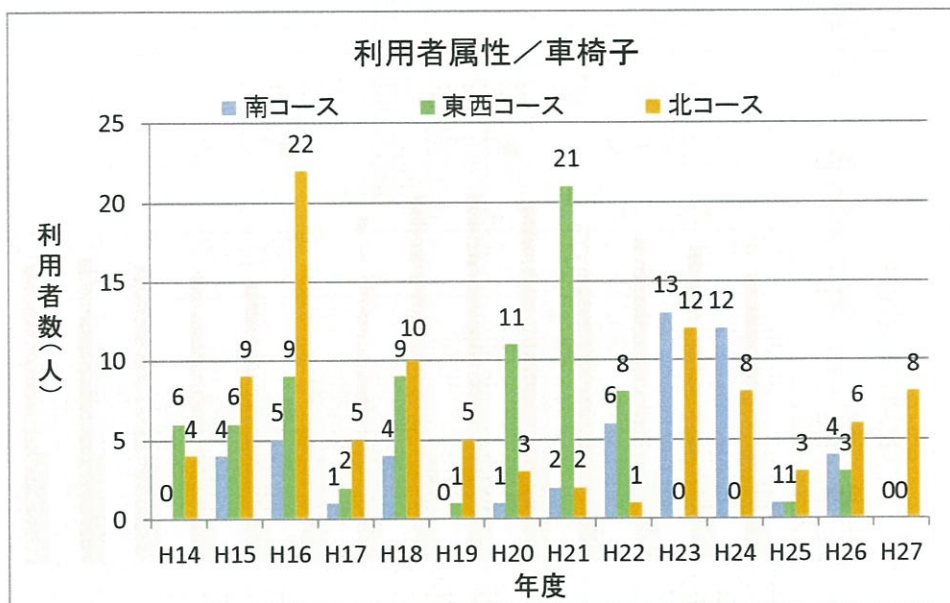
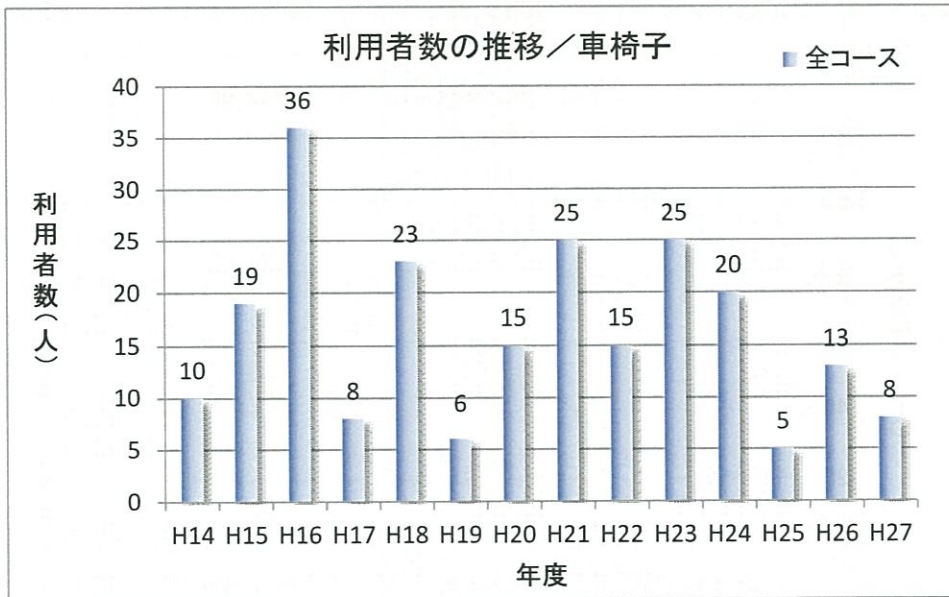


図 1-24 属性別利用者数推移（車椅子利用者）

⑥ていーろーど運行経費の推移

運行経費は、全体運行経費から運賃収入を差し引いた額で集計している。

- ・H26年度以降、車両の減価償却費用(約100万/年)が無くなったため、減少している。
- ・運行経費全体に対し、運賃収入は6%である。

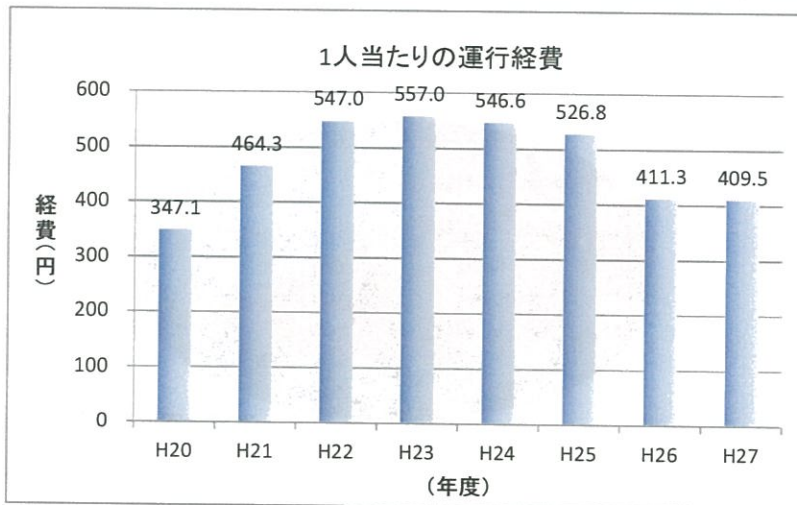
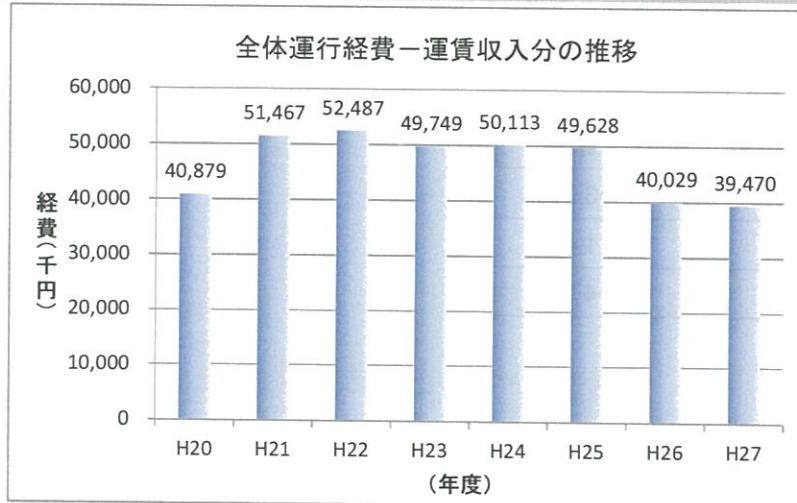


図 1-25 (1) 運行経費の推移

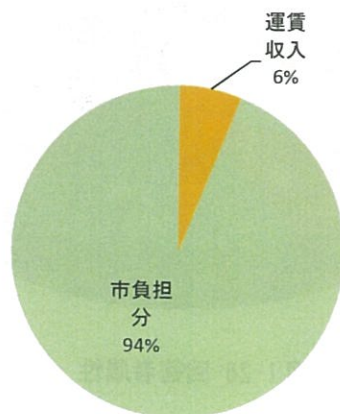


図 1-25 (2) 全体経費における運賃収入割合 (H27年度)

1-3. 公共交通に関する市民の意向

(1) 住民アンケート調査

1. 調査概要

- (1) 調査対象者：16歳以上の市民 3,010人（無作為抽出）
- (2) 調査時期：回答締切日 平成27年6月26日
- (3) 調査方法：郵送配布・郵送回収
- (4) 配布・回収数：

	票数
配布数	3,010
回収数	1,443
回収率	47.9%

2. 調査結果

①回答者の性別・年代

・男性約4割、女性約6割であり、年代は高齢者が若干多いものの、全年代から回答を得られた。

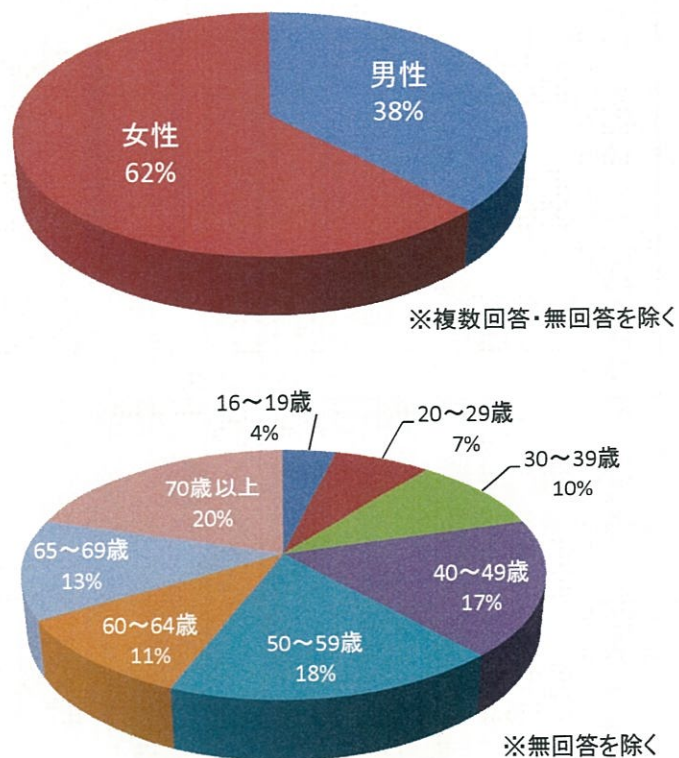


図 1-26 回答者属性